

平成22年

4月

2010年4月号 (第67号)

三鷹市市民協働センター

ニュースレター

三鷹市市民協働センターは市民活動を応援し、民学産公の協働によるまちづくりを推進する施設です。

申込受付中

4月の講座案内

ブログ講座も、インターネット講座も受講者3人につきアシスタントが1人つくので、わからないことはすぐに解決!

PLAY!

The blog seminar

いっしょにブログをつくりましょう!

ゆったり ブログ入門講座

講師といっしょに自分のブログを作成します。作成したブログ(gooブログ)の基本操作を学びます。生活や市民活動にブログを活用するコツを学びます。

4月19日(月)・22日(木)

★2日間講座(午前10時～正午)

- 参加費 5,530円(テキスト代含む)
- 人数 9人(最小開催人数6人)
- 対象 希望者 ※メールアドレス(携帯可)を持ち簡単なキーボード操作のできる方



保育申込締切
4月8日(木)

保育申込締切
4月14日(水)

～♪～・～♪～・～♪～両講座共通～♪～・～♪～・～♪～

- 講師 NPO法人子育てコンビニ
- 場所・申込み 三鷹市市民協働センター
メール・ファックス・お電話でお申し込みください。
- 主催 特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク
- 保育 6人(1歳～未就学児)先着順
持ち物:おむつ、着替え、おやつ、飲み物
※お電話・FAXにてお申し込みください

The internet seminar

インターネットにはつないでいられない!何に使えるの!はじめてのインターネット ネットサーフィンを楽しもう!

インターネットの世界には
便利で楽しい情報がいっぱい!

市民活動にも役立ちます!
まずはいっしょに歩いてみましょう。

4月26日(月) (午前10時～正午)

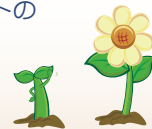
- 参加費 3,130円(テキスト代を含む)
- 人数 9人(最小開催人数4人)
- 対象 インターネットに興味のある方
※マウス・キーボード操作に不慣れでもOK!

旅行の予約?

クーポン券で
お得に食事?

モニターサイトで
お小遣い稼ぎ?

生活に役立つ様々なホームページを閲覧したり、Yahoo!をはじめとする検索サイトの上手な利用の仕方を学びます。



ママにも
おすすめ
無料保育付

★受講用パソコンは1人1台★

利用団体登録・市民協働センターの 利用のきまりについてのお知らせ

The news of "the rule of the use"



三鷹市市民協働センターは、平成15年12月に設立され、5年が経過しました。いままで、市民協働センターの運営・利用については試行的で柔軟な対応をしてまいりましたが、設立から5年を経過したこともあり、市民協働センター設立の趣旨、利用状況等から利用のきまりを見直すことにしました。

㊦ 団体登録

平成22年度三鷹市市民協働センター市民活動団体登録を行います。（登録は無料です。）登録を希望される団体は、三鷹市市民協働センター受付窓口までおいでください。

- 登録は平成22年4月1日から行います。
- 平成21年度登録されている団体の方も登録が必要です。
- 登録資格は3名以上で構成された団体で、三鷹市内で活動し、協働の精神に基づき活動する市民団体です。

詳しくは、市民協働センターまでお問い合わせください。

㊦ 市民協働推進コーナー

印刷機等を多くの団体に利用していただき、今までも利用にあたっては、利用者の方々にご協力いただいておりますが、以下について

- ご利用の際は受け付け窓口で申し込みをお願いします。
（従来通り、電話での利用時間の予約も受け付けます。）
- 市民協働センターの趣旨から、次の利用はできません。

「営利を目的とするもの」「個人の利用」「政治活動（選挙活動を含む）を目的とするもの」「宗教活動を目的とするもの」「その他、市民協働センターの趣旨に合わないもの（例：誹謗中傷、嘲笑及び名誉棄損を含む内容のものなど）」

※また、印刷利用時間、用紙の販売についても見直しをおこないます。

（周知期間を設け、平成22年7月から実施します。）

㊦ ミーティングルーム

市民活動団体の会議等に使えます。

- 窓口又は電話で予約ください。
- 1団体1日3時間までです。
- 利用をお断りする例

営利、宗教、政治・選挙活動、不特定多数に呼び掛ける教室、講座、ダンスや音及び振動を出す事、飲酒など



見直しにあたっては、市民協働センターの設置者である三鷹市と指定管理者として管理運営を行っている、特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワークが協議をして決めました。

今後は、市民協働センターの利用状況を一定期間見ながら、また利用者の声を聞きながら、利用の改善を図っていきます。





開催しました



We held the lecture and the symposium of "living and Eco"

「暮らしとエコ」いのちのめぐり ～子どもたちに豊かな三鷹を!

開催日: 3月13日

参加人数: 42人

豊かな三鷹を未来に繋げていくヒント満載の内容でした。若い世代をはじめ協働センターに初めて訪れた参加者も多く、新たな発見やつながりの可能性が生まれ、参加者によって地域SNS上に「いのちのめぐりプロジェクト」のコミュニティが立ち上げられました。

第1部 マエキタミヤコさん講演会

「あなたにもできるエコシフト ～まちをチャージングに変える方法～」

社会は可変。楽しそう、面白そう、みんなで一緒にやろうよ、と思えるような「チャージングなアプローチ」が必要。エコイベント「100万人のキャンドルナイト～でんきを消して、スローな夜を～」の呼びかけ人のひとりでもあるマエキタさんご自身とてもチャージングで、エコは楽しいものだ教えていただきました。



マエキタミヤコさん
(広告メディア
クリエイティブ
「サステナ」代表)

第2部 シンポジウム 「まちを変える私たちの“一歩”を考えよう！」

ゲストの活動事例や、三鷹での活動事例を紹介。パワフルで自由な発想に驚きです。活動の成果や今後の課題、アドバイスなど参加者との熱のこもったクロストーク、グループディスカッションもありました。

★ゲストスピーカー★

染谷ゆみさん
(TOKYO油田2017
プロジェクトリーダー)



「東京は油田だ！」という思いで廃油回収事業を立ち上げ、首都圏の家庭や飲食店から出る使用済みてんぷら油を回収し、再資源化しています。

岡田裕一さん
(JA東京むさし三鷹
地区青壮年部部長)



人間はまわりの命の中で生かされているという思いで、三鷹の恵まれた農地を活かし、安全な野菜づくりと地産地消の農業を目指しています。

馬場悦子さん
(こだいら菜の花
プロジェクト代表)



無理なく楽しく、みんなの力を持ち寄って活動するをモットーに、菜の花とヒマワリの栽培から、種の搾油、廃食油をバイオディーゼル燃料に利用するという資源の地域循環をめざした活動をしています。

《三鷹の活動紹介》

- ・みんなのブックカフェ (竹上恭子さん)
- ・吉田農園 (吉田晴彦さん)
- ・生ごみを土に返して活かす会 (河本美代子さん)
- ・「カイツブリ」の絵本紹介 (富岡史棋さん)
- ・エコサイクル・みたか (山田和美さん)

身近な三鷹で、さまざまな形で将来に繋がるエコ活動をされている皆さんの姿に、三鷹の明るい未来を感じました。

第3部 交流会&ディスカッション

参加者が、グループに分かれてディスカッション。それぞれのグループから「私たちができること、やってみたいこと」など、誰でもが、前向きに一歩踏み出せるような意見が出されました。



We held the method that becomes cheerful

あなたの表現が自由に向かう

演劇的元気の作り方とは

寺子屋カフェ

第2回 「演劇的 からだのレッスン」の、体験

～体を緩める術を身につけよう～

開催日: 2月25日
参加人数: 8人

自由なところで
自分のからだを
向き合いました。
「からだをゆるめる」
気持ちよさを体験!

自分が決めれば、
誰でも新しい自分にな
れる。その一歩は
「弛む」ことから
始まる。



木下みらいさん

受講者の声

身体に入る力の意味が
分かり、身体と心のつ
ながりが実感できた。

始めと終わりに歩いた
時、肩甲骨の緊張感が全く
変わっており、ほんの少し
くすぐったいような感覚が
あり気持ちよかったです。

声を出すこと
ひとつでも、イメージしな
がら出せば、そっちの方向
に飛ばせるのだという新し
い発見がありました。

開催日: 3月4日
参加人数: 6人

普段気に掛けない「声」
を意識して使うことで、
身体が隅々まで開発され
てたように感じました。

こえ、からだ、ことばを
おもいきり
解放しました。
こえが、どんなふうにか
らだの裡(うち)から絞り出され
他者に向かうのか体験!



冊子発行のお知らせ

みたかデビュー

「このまちで何かやってみよう! 私たちのまちで
そんなあなたの「はじめの一歩」を応援します」



みたかデビュー
始めてみよう、やってみよう!
私たちのまちで

みたか♪きいたか♪元気な'みたか' がんばる地域応援プロジェクト実例集



先月（2010年3月）のニュースレター（4面）でお伝えした『みたかデビュー』が完成しました。（A4判14ページ）三鷹のまちで何かやってみよう、始めたいという方のための地域情報誌です。

がんばる地域応援プロジェクト実例集『みたか♪きいたか♪元気な'みたか'』が完成しました。（A4判25ページ）今年度助成金を交付された4団体の事例等、まちを元気にするアイデアが満載です。

どちらの冊子も、

4月より市民協働センターで配布いたします。

ぜひご覧ください。



※がんばる地域応援プロジェクト

地域の課題解決に取り組む事業や地域の活力を生み出す事業など他の地域自治組織にも好事例として紹介できる取り組みに対して、その費用の3分の2を補助（10万円上限）するという事業です。平成21年度は、市の委託を受けて、NPO法人みたか市民協働ネットワークが企画・運営を行いました。

We planted flowers

センター花壇の

花の植替えをしていただきました。

3月7日(日)

気温10度に満たない冷たい雨が降りしきる中、春の花を植えていただきました。今回の花は、春の花壇のは欠かせないビオラと白い小さな菊のような花を咲かせるノースポールです。

生ゴミを土に返して活かす会の皆さん、
どうもありがとうございました。



生ゴミを土に返して
活かす会の皆さん

■町会自治会へ ニュースレターを配布させていただきます

協働センターニュースレターは町会自治会など地域自治組織に無料で配布させていただきます。組織単位でご連絡いただければお届けさせていただきます。町会自治会の皆様、ぜひご検討下さい。

☐ ニュースレター配布場所

るま・ばぐーす、一圓(ラーメン店)、グラナダ(レストラン)、きものサロンひさみね、ハローワーク三鷹、各コミュニティセンター、各市政窓口、各図書館、その他市の公共施設

発行日:平成22年4月1日

発行:三鷹市市民協働センター

(特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク)

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀4-17-23

TEL 0422-46-0048 FAX 0422-46-0148

Eメール:kyoudou@collabo-mitaka.jp

ホームページ:http://www.collabo-mitaka.jp

開館時間:9:00am-9:30pm

受付時間:9:00am-9:00pm

休館日:火曜日(祝祭日は開館し、直近の平日を休館とします。)

Editor's note.

編集後記:毎年この時期犬の散歩をしていると、あちこちから花の香りがしてきます。今年もかすかに匂っていましたが本格的な花の季節はまだのようです。季節を感じるのに、散歩は最適ですね。自転車に乗って走っているとは気づかないような足元のささやかな変化に、足を止め季節の空気を満喫することができます。日々の生活に多少疲れていても、その瞬間だけは優雅な気分になります。